



人類共通の願い平和の尊さを学びたい

市主催「平和の集い」 皆川市長があいさつで語る

鶴岡市主催の「平和の集い」が7日、市中央公民館で開かれまし。主催者を代表して皆川市長があいさつ。私も8月6日の広島平和記念式典を観て黙祷したが、小学生の真っ直ぐに見つめた平和への決意、核抑止力論に對する厳しい批判が、広島市長や県知事からあった。



鶴岡北高校音楽部による合唱



朗読「朗読集団 長月の会」

直ぐに見つめた平和への決意、核抑止力論に對する厳しい批判が、広島市長や県知事からあった。

LGBTの方の人権保障を

▽6月議会予算特別委員会で取り上げたLGBTの方の人権保障について。LGBTとは自分の性別、好きになる性別が、「男か女か」だけでは無いのだと言う事です。

日本でLGBTの方は人口の8〜10%前後おられるとされていますから、多くが人に知られないように過ごしているということになります。先進国では唯一同性婚が認められず、学校や職場など多くの場面で、身体の性で振る舞う事が強いられる等々、不利益と、差別・偏見が広く存在していることがその原因です。

▽私は鶴岡の当事者の方、支援者の方からお話も聞き、以下のような事を質問しました。

- ①LGBTも含むすべての県民の人権保障を貫く、基本条例等の制定。
- ②パートナーシップ制度創設
- ③不利益と差別解消の具体的な配慮や行政事務等の改善

④すべての児童生徒への性の多様性に関する学習の保障

知事が理念を示す

▽知事は「全ての人が性別や年齢また障害のあるなしや国籍、文化的背景、SOGIに関わらず等しく基本的人権を有するかけがえない個人として尊重され、活躍の場を与えられる、得られるべきで：差別は許されない」「あらゆる多様性を尊重するための条例制定や、パートナーシップ宣誓制度の導入などを視野に入れながら、しっかりと取り組んでまいりたい」と答弁し、子育て応援部長から具体的な取り組みが示されました。

今月から有識者及び支援団体等との意見交換会、9月から、理解促進セミナーが開催されます。

▽あらゆる多様性が尊重される社会に向けた、大切な取り組みです。

(県議 関 徹)

私たちは平和の考え方をしっかり学ぶ必要がある。平和都市宣言をした自治体として、この企画は重要だ。人類共通の願いとして、平和の尊さを学んでいきたい」と話しました。

集いでは、朗読や、鶴岡北高校音楽部による合唱に続き、映像上映「鶴岡市の学徒勤労奉仕・動員」、動員体験者の佐藤京子氏の講演などが行われました。

被爆者の生の声を聞き、平和のために活かしたい

原水爆禁止世界大会代表壮行会

7日から長崎市で開かれる2023年原水爆禁止世界大会代表参加者壮行会が、2日開かれまし。代表団の2人が決意表明し、「被爆者の生の声を聞き、平和のために活かしたい」と話しました。医療生協の職員や組合員らが激励に駆けつけ、職場や地域で作成した折り鶴が託されました。



代表に職場・地域から折り鶴を託す

医療生協の職員や組合員らが激励に駆けつけ、職場や地域で作成した折り鶴が託されました。

市議会 9月定例会日程 (予定)

※開会時刻は10:00です。

- 9月5日(火) 本会議 (開会、提案説明、総括質問等)
 - 7日(木) 本会議(一般質問) 党市議団:14:00頃(予定)
 - 8日(金) 本会議(一般質問)
 - 11日(月) 本会議(一般質問)
 - 12日(火) 決算特別委員会、予算特別委員会
 - 13日(水) 常任委員会(総務)
 - 14日(木) 常任委員会(市民文教)
 - 15日(金) 常任委員会(厚生)
 - 19日(火) 常任委員会(産業建設)
 - 27日(水) 決算特別委員会、予算特別委員会
 - 28日(木) 本会議(閉会)
- ☆請願締切り 8月29日(火)午後1時

ため池の維持管理について市の見解質す

日本共産党市議団が要望書提出

日本共産党市議団は7月20日に農業用ため池の現地調査を行いました。(新つるおが7月30日号掲載)

この調査をもとに8月3日、市に対して「ため池施設の維持管理についての現状認識の確認と、災害に備えた対応の質問と要望書」を提出し、農山漁村振興課の高橋課長と担当職員から、説明を受けました。



防災重点ため池の漏水・施設異常を指摘

市内には104ヶ所のため池があります。

その中に「防災重点ため池」―決壊した場合の浸水区域に、家屋や公共施設が存在し、人的被害を与える恐れのあるものが、21ヶ所指定されています。

うち上郷地区の「荒沢用水地」と、黄金地区の「深沢下池」の2ヶ所は、令和3年度に管理者の同意を得て廃止され、堤体解体の工事が完了し、現在は19ヶ所となっています。

市では、防災重点ため池について、年2回、梅雨前と台風時期の前に点検を行っています。党市議団の調査で指摘した、大山地区の馬町にある「珠数の

沢ため池」については、今年度の梅雨前点検でも、堤体からの漏水と取水施設の異常について指摘がされています。

今後、県事業として改修工事を令和8年度から予定しており、改修が行われるまでの間については、堤体に影響を及ぼさないよう、水位調整を管理者が対応してゆく旨が述べられました。

防災重点でないため池の維持管理は所有者

市の点検報告に記載された黄金地区の「新山下池」は、地域での多面的機能支払制度を活用した改修を予定しています。

「上ノ山ため池」と、「上ノ山ため池」は、確認された堤体の異常について経過観察をすることでおり、改修も含めた今後の対応が示されました。

他のため池の点検や維持管理は、所有者や管理者によるとされています。

宣 街



- 09:40 こびあ前
- 10:10 COOP 大山前
- 10:40 パル前
- 11:00 COOP 青柳前
- 11:30 COOP 千石前

連絡先 日本共産党鶴岡地区委員会
0235-22-3313

8.15 終戦記念日

平 和

8月15日(火)

岸田政権のすすめる大軍拡・増税路線にNOの声をあげましょう！
一カ所10分程度の宣伝です。
皆で賑やかに宣伝しましょう。
飛び入り参加も大歓迎です！



党市議団は要望書で、「ため池」の水利を利活用してきた農業の現状にふれ、維持管理を担ってきた農家の人員減少と高齢化が進む一方で、「近年の気候変動により、全国各地で豪雨災害が頻発し、それに備えた対策が求められる」と述べ、市民の命と暮らしを守る観点からの対応を、市に引き続き求めました。